

令和4年度

第20期人材育成講座「地球塾」塾生募集

教育委員会生涯学習課 ☎ (25) 1268



今年度も御木本幸吉をはじめとして鳥羽の歴史を学び、鳥羽の未来を考える人材育成講座「地球塾」を開催します。このたび、令和4年度の第20期生となる地球塾塾生を募集します。

塾生の申込条件および方法

市内外を問わず、高校生以上のかたが対象です（先着順 30 人）。氏名、住所、年齢、性別、電話番号（メールアドレスでも可）をメールかファクスにて申し込んでください。 ☎ syougai@city.toba.lg.jp ☎ (25) 1263

申込期限 6月10日（金）※定員に達し次第終了

スケジュール

※現段階の予定のため、開催日や開催場所、講演内容が変更する可能性がありますので、ご了承ください。
※新型コロナウイルス感染症の状況により変更になる場合があります。また、感染対策のため塾生のみ受講となります。

講座	開催日	時間	ところ	内容	講師
第1回	6月18日 (土)	13:30 ～ 15:30		・開講式 塾長（市長）のあいさつ 講義「御木本幸吉を学ぶ」 真珠王、御木本幸吉の生涯と、その多彩な人脈について学びます。	
第2回	7月9日 (土)	10:00 ～ 11:30	ミキモト真珠島 2 階 ミュージアムホール	講義「真珠博物館所蔵の昭和の短編映画について（前編）」 開催中の企画展「昭和追憶－サイレント短編映画に見る養殖場と真珠島」で公開されている真珠博物館の映像アーカイブから「十人会」「真珠供養」「パラオ養殖場」を解説します。	講師 松月 清郎さん (塾頭 真珠博物館館長)
第3回	10月22日 (土)	10:00 ～ 11:30		講義「真珠博物館所蔵の昭和の短編映画について（後編）」 企画展「昭和追憶－サイレント短編映画に見る養殖場と真珠島」の後編で公開されている真珠博物館の映像アーカイブから「昭和天皇皇后行幸啓」「マーフィー大使」「御歌碑除幕」を解説します。	
第4回	1月21日 (土)	10:00 ～ 11:30	市立海の博物館	講義「鳥羽を学ぶ 海博企画展『鳥羽の漁村 小浜』」 開催中の企画展に合わせ、小浜地区で盛んだった鰯網漁・延縄漁など、漁業者の生活などについて学びます。展示も見学します。	講師 平賀 大蔵さん (海の博物館館長)
第5回	2月4日 (土)	10:00 ～ 11:30		講義「現役海女さんと語ろう（仮題）」 鳥羽・志摩地域は日本一海女の多い地域です。今回は現役海女さんを招いて生の声をお聞きます。海女さんへの質問なども可能です。	ゲスト 現役海女さん2人(予定)

本年度テーマ「博物館で学ぶ」

地域の魅力を具体的に説明できますか？鳥羽は「御木本幸吉による世界初の真珠養殖成功のまち」「海女さんが日本一多いまち」「水軍の将・九鬼嘉隆」「三島由紀夫と神島」など歴史・文化的に魅力のあるまちです。その魅力を守り、活かしていくためには魅力を伝える人材が必要不可欠です。各回、鳥羽の歴史文化にまつわるテーマの講座を開催し、より深く学びたいかたのための講座です。

菅島灯台が国の重要文化財に指定されます！

教育委員会生涯学習課 ☎ (25) 1268

菅島町に所在し、海上安全のために灯光を灯してきた菅島灯台がこの度、国の重要文化財に指定されることになりました。灯台は平成 22 年1月 25 日に国登録有形文化財に登録されていますが、今回の指定で国宝に次ぐ高い格付けとなり、建物の価値が認められたことになります。これで市内における国の重要文化財は9件目となります。

菅島灯台の概要

菅島灯台の周辺の海域は、近世以来、江戸と大坂を結ぶ海路の要所であると同時に海の難所として知られ、江戸時代には幕府が篝火堂を設置しており、この篝火堂に代わる洋式灯台としてイギリス人のリチャード・ヘンリー・ブラントンによって設計・建設され、明治6年7月1日に初点灯しました。

菅島灯台は、明治政府により建設された洋式灯台の一つとして、近代海上交通史上価値が高く、なおかつ現存する最古の煉瓦造灯台であるだけでなく、現存する煉瓦造の建造物としても最古級のもので、非常に貴重です。



菅島灯台（大正5年撮影）



現在の菅島灯台